

●一つ目の主題（千一マ）

●次回の授業では、図書館で班活動をします。五・六人班をつくり、授業で提示した「一つ目の主題」とは違う主題を提出して下さい。その際、次のお題を必ずクリアすること。

○お題（「班につき一つ。自分たちの興味に応じて調べるものや話し合いを進めて良いが、必ずお題の内容はクリアすること。」）

①「作者」の主觀性が強く出ている文章をいくつか挙げ、その文章を疑った場合、どのような下人像が浮かび上がるか検討せよ。その上で、新しい主題を提示すること。

②下人の外貌描写を全てピックアップし、それに注目することで、①下人の人物像、②老婆の顔を下人がどう受け止めたか、を再検討せよ。その上で、新しい主題を提示すること。

③老婆に関する記述だけを全てピックアップし、老婆がどのように描かれているかを詳しく分析せよ。老婆の語る話の内容がどのような意味を持つのかも考えること。その上で、新しい主題を提示せよ。

④「羅生門」に出てくる生き物、衣裳、刀、門について調べよ。またそれらが作中でどのように表現されているか、どのような役割を果たしているかを考えよ。その上で、新しい主題を提示すること。

⑤「羅生門」に登場する「作者」の語り方の特色（例えば、文末表現や比喻表現、視点、人称の使い分けなど）に注目し、どのような効果が生まれているかを検討せよ。その上で、新しい主題を提示すること。

⑥芥川が「羅生門」を書く際の下敷きとした『今昔物語集』の該当箇所と、「羅生門」本文を比較し、「羅生門」がどのような意図のもとで作られた物語かを考察すること。その上で、新しい主題を提示せよ。

⑦「羅生門」の初刊本（その作品が初めて収録された單行本のこと）の本文と、教科書に載っている「羅生門」の本文とを比較し、どこがどう改変されているか、改変の結果どのような効果が生まれているかを考えること。その上で、新しい主題を提示せよ。

*次回の持ち物：筆記用具、ノート、「羅生門」ワークシート、
教科書、新国語総合ガイド、辞書

*次回の集合場所：図書館（班ごとに座ること。）

「羅生門」班発表まとめワークシート (二〇一六年七月四日)

()組 ()班 名前()

①班内でコメントカードを読んで、「納得できなかつた点、疑問な点」のうち、特に大事な指摘だと思ったものを一つ書きましょう。

◆個人的に大事だと思った指摘 (メモ)

◆班全体で大事だと思った指摘

②班全体で大事だと思った指摘、二つについて、班で話し合いましょう。

◆班内で出た意見 (指摘に対する反論、補足、考え方直したことなど)

●覚えていらっしゃるか、授業で初めて「羅生門」を読んだときのこと……。

★B組で出ていた「主題」(抜粋)

- ・時代の重さ
- ・生きるために奪うこと 正義
- ・善惡が分かれている その中の矛盾
- ・善惡の基準
- ・人間の本能、本性
- ・人間の良心と生きることの執着の対立
- ・因果応報
- ・自分の正義をつらぬいて飢え死にするか生きるために手段を選ばないべきなのか
- ・人のもつ自己中心さ

●メモ